

舞鶴中ブロック統合校開校準備委員会ニュース

第10号 H23.8.15発行

1 施設部会より報告（部会長：大名小学校長 竹中委員）

① 新設校の設計が完了しました

6月下旬に新設校の実施設計が完了しました。現在、建設工事の発注準備を進めています。



南西方向からの鳥瞰図



西側正面からの外観図 ※実際の仕様と異なることがあります

② 施設開放や学校備品について検討を進めます

施設開放の仕組みを検討するほか、温水プールの利用料金や学校備品などを検討します

③ 舞鶴小学校校舎、舞鶴公民館の解体工事が始まりました

<施工業者> 大寿（だいじゅ）大勝（だいしう）建設工事共同企業体

現場事務所 連絡先 716-9136

<工事期間> 平成23年6月23日 から 平成23年12月15日 まで

2 学校教育部会より報告（部会長：舞鶴小学校長 吉野委員）

① 小学校と中学校の基本的時制(時間割)を統一しました

舞鶴中ブロックでは、今年度より3小学校、中学校の時制（時間割）を統一し試行していますが、中学校の休み時間が短い、小中の給食時間の不一致、学力パワーアップタイムの設定時間などに課題があったため、夏休みの間に改善策について話し合いを行います。



② 新設校の食器及び給食方式が決まりました

- 食器は、PEN樹脂製食器（飯椀、汁椀、深皿の3種類）とします
- 中学校給食は自校方式とし、献立は小学校と同じ献立とします

③ 新設校の「教育課程」編成に取りかかります

I 「教育目標」（めざす3つの子ども像と教育活動10の重点）を基に教育課程を編成します

④ 新設校では特色ある教育を行います

- I 施設一体型の強みを最大限に発揮した小中連携教育を推進します
- II 英語科(外国語活動)、国語科、算数(数学)科に重点を置いた教育を行います
※英語科(外国語活動)は、外国人指導者が常駐する英語ルームで「使える英語」を指導します
- III 全校パワーアップタイムにおける補充学習により、学力の定着を図ります
- IV 学校の学習室で、放課後に予習、復習等が行えるようにして家庭教育を支援します

3 新設校の標準服を検討しています

(1)中学校の標準服について

①現在の詰め襟型（男子）、セーラー服（女子）のままでよい

②新設校の特色を強く出すために舞鶴オリジナルの標準服を検討する

※家庭で洗濯が可能なものとし、価格は現在の標準服と同程度とする（概ね3万円程度）



現在の標準服

ブレザータイプの標準服

(2)小学校の服装について

①成長著しい時なので、現在のまま私服でよい

②新設校の特色を強く出すために舞鶴オリジナルの標準服(ブレザー等)を検討する

③小中学校の一体感づくりと成長とを勘案し、簡易な服(ボロシャツやトレーナーなど)で統一する
<開校準備委員会で出された主なご意見>

小学校は運動のし易さに対する意見、洗濯の容易さに対する意見、買替えの際の経済的負担に関する意見など様々な意見が出されました

中学校はオリジナルの標準服がよいとの意見が多く出されました

4 新設校の校章、校歌を検討しています

(1)新設校の校章について

①小中連携校なので、小学校と中学校を一本化して新しく校章を作成する

②統合する小学校は新しく校章を作成し、中学校は現在の校章でよい

【現在の校章】



大名小



箕子小



舞鶴小



舞鶴中

(2)新設校の校歌について

①小中連携校なので、小学校と中学校を一本化して新しく校歌を作成する

②統合する小学校は新しく校歌を作成し、中学校は現在の校歌でよい

標準服、校章、校歌については、児童・生徒、保護者、学校の意見をよく聞いて進めるべきとの意見が多数でした。今後、アンケートなどを実施して広く意見を聞いてまいります。